

くりっぴん

学校 家庭 地域

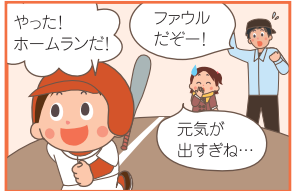
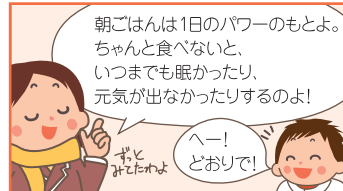
- 元気な心と体はバランスの良い食事から！
子どもの健やかな成長のため食育について考えてみましょう
- 「知・徳・体」の基礎・基本の徹底
～今年度の取組み～
- 頑張る学校訪問記 第2回
- やりがい ～人づくりの現場から～ 第8回
- おでかけガイド

学校を変える。教育が変わる。

平成20(2008)年12月10日発行 広島県教育委員会

くりっぴん vol.5

パワー全開!?



元気な心と体は

バランスの良い食事から! /



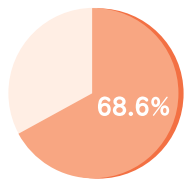
子どもの健やかな成長のため食育について考えてみましょう

食をめぐる環境やライフスタイルが変化し、子どもたちにも影響が現れています。例えば、脂質の過剰摂取、野菜の摂取不足、朝食の欠食など、栄養の偏りや食生活の乱れなどが見られ、食を通じた家族のコミュニケーションも失われつつあります。心身の健やかな成長のためには「食」への理解と望ましい食習慣を身に付けることが大切です。

「食」で運動や学習の効果が高まります!

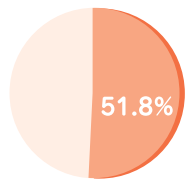
きちんと食べることで運動や学習への集中力が高まります。朝食を毎日食べる子どもは、基礎学力の定着度合いや体力・運動能力が高い傾向が見られます。

毎日朝食をとる子ども



小5国語の正答率 (平成20年度「基礎・基本」定着状況調査より)

まったく朝食をとらない子ども



「食」で豊かな人間性を育てよう!

食を通じて、元気な心と体をつくることはもちろん、自然や生産者への感謝の気持ちや、食を育ててきた地域の伝統・文化、マナーや人のかかわり方などさまざまなことを学ぶことができます。

「食」は大切なコミュニケーションの場!

話が弾む楽しい食卓では食も進み、子どもの偏食を防止することもできます。家族そろって楽しく食事ができるよう心がけましょう。親子で一緒に料理をするのもよいことです。

学校でも広がっています! 食育の取組み | < 庄原市立西城小学校 >

地元の食材や郷土料理を取り入れた教育活動

- 西城の山でとれた山菜などを給食に取り入れ、郷土料理を使った安全・安心でおいしい給食づくりに努めています。
- 給食を生きた教材として活用し、各教科など関連付けた取組みを継続したことで、児童の食に対する興味・関心や学んだことを食生活に生かそうとする態度も育っています。

- 地場産物や郷土食・行事食を取り入れたことで、ふるさと西城の良さに気付き、感謝する気持ちとふるさとを愛する心が育まれています。
- 栽培活動や食材との「出会い」「かかわり」体験を多く取り入れたことで、食材に愛着を持ち、好き嫌いをなく食べる児童が増えています。



田植えの様子

豆腐やネギも西城で作られたものです。



6月のメニュー 田植え献立 (山菜ごはん、豆腐汁、ちしゃもみ)



「知・徳・体」の基礎・基本の徹底 ～今年度の取組み～

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」、まさに「知・徳・体」のバランスのとれた教育によって、児童生徒に「生きる力」を身に付けさせることを目指しています。



知 基礎的・基本的な学習内容はおおむね定着。「思考力・表現力」の向上を目指します。

徳 道德教育の一層の充実など豊かな人間性や社会性を育みます。

体 運動意欲を高め体力の向上を目指します。

平成20年度「基礎・基本」定着状況調査結果

| 調査実施教科の平均正答率 (%) | 小学5年生 | | 中学2年生 | | |
|------------------|-------|------|-------|------|------|
| | 国語 | 算数 | 国語 | 数学 | 英語 |
| 広島県 | 67.4 | 76.1 | 76.2 | 65.7 | 71.1 |

県教育委員会では、平成14年度から小学5年生と中学2年生及び特別支援学校の同学年を対象に調査を実施しています。

平成20年度 全国学力・学習状況調査結果

| 調査実施教科の平均正答率 (%) | 小学6年生 | | 中学3年生 | | | | | |
|------------------|-------|------|-------|------|------|------|------|------|
| | 国語 | 算数 | 国語 | 数学 | 英語 | 理科 | | |
| 広島県 | 67.8 | 53.3 | 74.3 | 53.6 | 74.1 | 60.9 | 64.1 | 48.7 |
| 全国 | 65.4 | 50.5 | 72.2 | 51.6 | 73.6 | 60.8 | 63.1 | 49.2 |

文部科学省では、全国的に子どもたちの学力状況を把握する「全国学力・学習状況調査」を平成19年度より実施。小学6年生と中学3年生及び特別支援学校の同学年を対象としています。

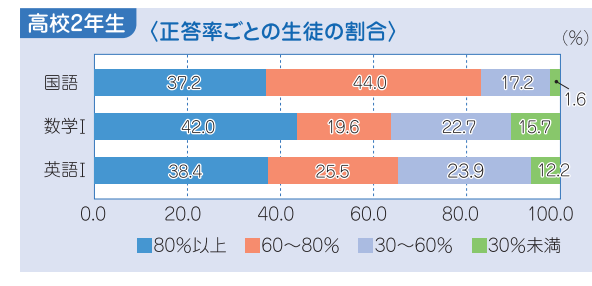
「知識」に関する問題(A問題)の結果
小学校の国語・算数、中学校の国語・数学、いずれも全国平均を上回っています。

「活用」に関する問題(B問題)の結果
小学校の国語・算数、中学校の国語においては全国平均を上回っていますが、中学校の数学は下回っています。

成果 基礎的な学習内容や知識・技能は定着。
「基礎・基本」定着状況調査は、すべての教科において平均正答率が60%を超えており、全国学力・学習状況調査A問題は、全国平均を上回っていることから、基礎的・基本的な学習内容は、おおむね定着していると考えられます。

課題 知識や技能を活用して、思考し、表現する力の向上に取り組みます。
自分の考えや問題の解き方を説明するなどの問題は、平均正答率が低くなっているため、思考力・表現力の育成に引き続き積極的に取り組む必要があります。

平成19年度 広島県高等学校共通学力テスト



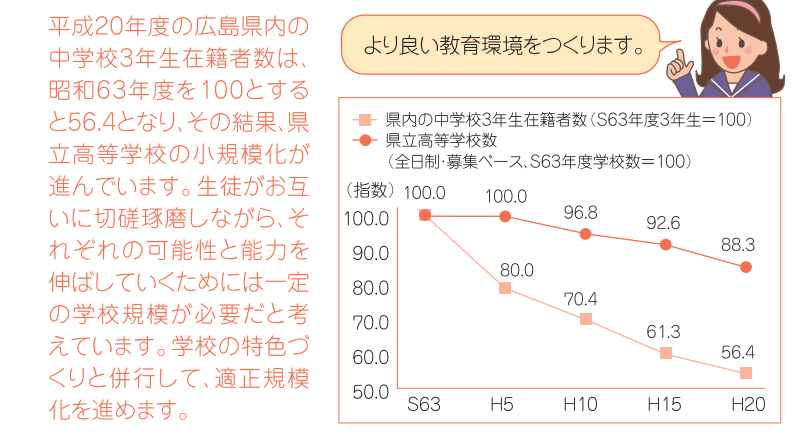
県教育委員会では、平成14年度から公立高等学校の1年次及び2年次の生徒を対象に共通学力テストを実施しています。平成20年度からは実施対象に、特別支援学校で高等学校に準ずる教育課程を履修している1年次及び2年次の生徒も加えています。

成果 すべての教科において、基礎的・基本的な学習内容は定着。
国語、数学I、英語Iにおいて、正答率60%以上の生徒の割合はいずれも60%を超えていることから、基礎的・基本的な学習内容は、おおむね定着していると考えられます。

課題 各学校で授業の改善を進め、学力の更なる定着と向上を図ります。
与えられた条件を踏まえて自分の考えを書くことなどに課題があることが分かりました。課題の解決に向けて、授業改善に一層積極的に取り組む必要があります。

HOT NEWS 広島県教育委員会では、今こんなことを計画・実施しています。

▶ 特色づくりと適正規模化を進め可能性と能力を伸ばせる県立高校に!



平成20年度の広島県内の中学校3年生在籍者数は、昭和63年度を100とすると56.4となり、その結果、県立高等学校の小規模化が進んでいます。生徒がお互いに切磋琢磨しながら、それぞれの可能性と能力を伸ばしていくためには一定の学校規模が必要だと考えています。学校の特色づくりと併行して、適正規模化を進めます。

県立高等学校再編整備基本計画(平成21年度~平成25年度)

- 特色づくりの推進** 次の項目について検討を進めます。
- 普通科コースの見直し
 - 総合学科の見直し
 - 専門高校拠点校の充実
 - 中高一貫教育校の充実
 - 新しいタイプの専門高校の設置
 - 定時制・通信制課程を統合した学校の設置
- 適正規模化の推進**
- 1学年8学級以下を維持するとともに、1学年3学級以下の小規模校については、中山間地域と都市部における近隣校までの距離や公共交通機関の利便性等の相違にも十分に配慮しながら、計画的に統廃合を進めます。
- 【統廃合の考え方】**
- 1学年1学級規模の学校 / 当該学校の在籍状況、地元中学校の進学状況等を勘案しつつ、統廃合を進める。
 - 1学年2~3学級規模の学校 / 今後の生徒数の推移等を見ながら、近隣校との統廃合を検討する。
 - 1学年4学級規模以上の学校 / 1学年4学級規模以上の学校であっても、交通の利便性が高い地域等においては、近隣校との統廃合を検討する。

▶ 次代の産業を担う人づくり!

- 専門高校・専門学科における「次代の産業を担う人づくり」の在り方・方策について、平成20年8月26日、広島県地方産業教育審議会から答申がありました。
- 1 県内の人的・物的資源を活用した教育指導の充実
インターンシップ受入企業や外部講師のリストを作成し、生徒が最先端の技術に触れたり、専門家の指導を受ける機会を拡充することや、教員が企業などで行われる研修などに参加すること。
 - 2 産業界や継続する教育機関等との協力・協働体制づくり
「専門高校・専門学科教育人材育成機構(仮称)」を設け、産業界・経済界、大学等、関係行政機関が一体となって、指導内容・指導方法の充実に向けて、人的・物的資源の活用方法の検討を行うこと。
 - 3 高度な技術を持った教員の養成
各学校の研修計画に企業や経済界等が主催する研修会への参加を取り入れることなど、産業界の進展に対応した研修の機会を拡充すること。

広島県地方産業教育審議会答申について

広島県教育委員会では、この答申内容を踏まえ、具体的な施策に取り組んでいくこととしております。

- 4 専門高校拠点校の機能の強化
拠点校が高大連携の推進や、最先端の教育内容の研究開発に取り組むとともに、義務教育段階でのキャリア教育充実のサポートなど、職業教育のセンター的な役割を拡大すること。
- 5 地域性を考慮した専門高校間のネットワークづくり
学科の専門性を生かした専門高校間のネットワークをつくることや、「広島県高校生スペシャリストの祭典」の内容を一層充実・発展させること。

不登校対策実践指定校(小学校60校、中学校30校)
不登校の未然防止と学校復帰を図る取組みを重点的に行っています。

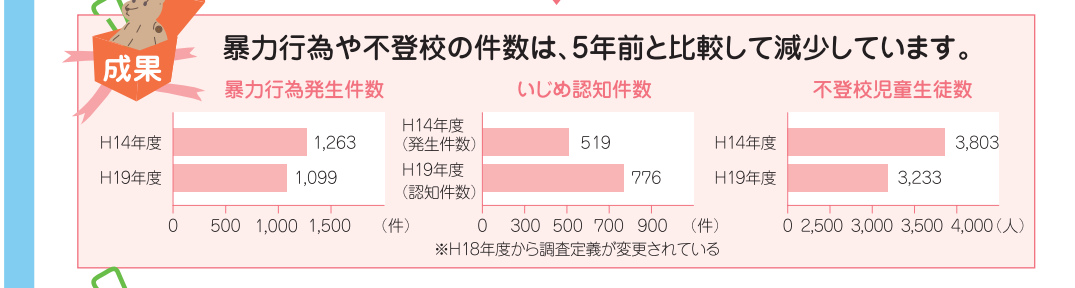
不登校児童生徒支援モデル事業(モデル地域:三原市、福山市、三次市)
家庭訪問指導支援員による家庭訪問を行っています。

スクールカウンセラーの配置(小学校20校、中学校166校、高等学校20校)
「心の専門家」であるスクールカウンセラーを配置し、児童生徒や保護者からの相談や教職員に対する助言を行っています。

スクールソーシャルワーカー活用事業(5市で実施)
社会福祉などの専門的な知識・技術を有するスクールソーシャルワーカーを学校等へ派遣し、さまざまな問題を抱えている家庭・児童生徒への支援を行っています。

問題を抱える子ども等の自立支援事業(8市町で実施)
暴力行為、いじめ、不登校などの課題ごとに地域を指定し、未然防止、早期発見・早期対応につながる効果的な取組みを行っています。

心のふれあい相談室等(県立教育センター、教育事務所[福山、備北])
「いじめダイヤル24」や「心のふれあい相談室」などを設置し、相談員などが来所や電話による相談を受け付けています。



課題 校種別では、中学校における暴力行為や不登校が前年度より増加しています。生徒指導体制をさらに充実させるとともに、豊かな人間性や社会性を育む取組みを進めます。

心の元気を育てる 道德教育推進リーダー養成事業 道德教育をけん引する教員を養成

小・中学校の道德教育充実のため、第一線で活躍する有識者による演習・授業研究、講義などの研修を通じ、高い授業力と強いリーダーシップを備えた推進リーダーを養成しています。これまで養成したリーダーは、道德教育充実のけん引役となって活躍しています。

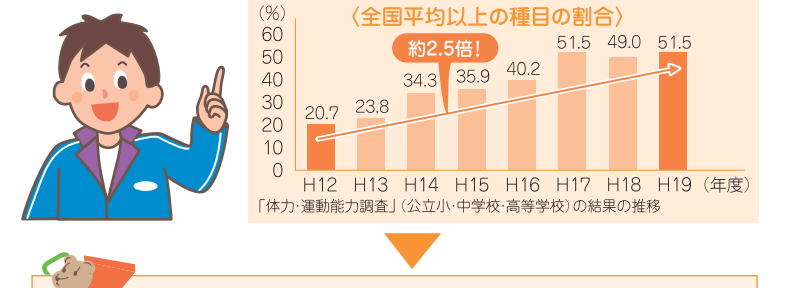
外部人材活用プロジェクト 音楽・図画工作・体育で、専門的な指導を実現

音楽や図画工作、体育など、児童が進んで授業に取り組めるよう、専門性の高い人材を非常勤講師として配置しています。

上手になれば、なるほど、授業が楽しくなるわ!

みんなピアノの周りに集まって歌うのが大好き!

体力・運動能力調査を実施し、現状把握に努めるとともに、子どもの体力向上を図るために、体育実技ボランティアの派遣などを行っています。



体育実技 ボランティアの派遣 20校の公立小学校へ 大学生ボランティアを派遣

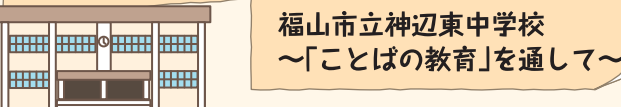
大学生のアドバイスを受けることや、模範的な動きを見ることにより、児童の運動意欲が高まり、体力が向上することを目指しています。



なるほど! 回るときは、おへそを見るようにあごを引くといいのか!

踏み切ったときに、伸びるように手を上げるといいよ!

頑張る学校訪問記 第2回



福山市立神辺東中学校 ~「ことばの教育」を通して~

「確かな学力」と「豊かな心」をもつたくましい生徒の育成を目指して

平成17年度から「ことばの教育」を推進している福山市立神辺東中学校。各教科や総合的な学習の時間など、すべての教育活動において言語技術を効果的に活用するとともに、生徒の思考力・判断力・表現力の育成を図る指導方法の研究・実践を行い、「基礎・基本」定着状況調査では、平均正答率が向上するなどの成果がありました。また、表現力育成の一環として始まった全校合唱では、歌詞の意味や楽曲に対するイメージについて話し合うなど、生徒一人一人が積極的に取り組む姿を見ることが出来ます。今後も言語技術を生かした教育活動によって「確かな学力」と「豊かな心」の育成を目指します。

- 取組みのポイント**
- すべての教育活動において言語技術を効果的に活用する指導方法を研究・実践。
 - 生徒の主体的な問題解決活動の場を設定し、思考力・判断力・表現力を育むことに努める。
 - 校内研修として、全教員による言語技術のシミュレーション授業を実施。



▶ 特別支援学校高等部普通科に職業コースを設置します!

広島県特別支援教育ビジョンの概要

特別支援学校高等部卒業者の就職率低迷を改善するために、入学から卒業まで一貫した指導の充実を図り、職業的自立を促進します。特に高等部において、職業コースの設置の検討や作業学習の充実など、卒業後の企業への就労を目指した教育内容や指導方法を充実します。

このビジョンに基づき、知的障害特別支援学校2校に職業コースを設置します。

- 職業コースの概要**
- 1 設置校 福山北特別支援学校・広島北特別支援学校
 - 2 設置時期 平成21年4月1日
 - 3 入学定員 8人(1学級)
 - 4 出願資格 以下の全てに該当する者
 - 入学希望者の保護者の住所が福山北特別支援学校または広島北特別支援学校のいずれかの学区内にある者
 - 中学校・中学卒業または卒業見込の知的障害者
 - 公共交通機関などを利用して自力通学することが見込める者
 - 5 入学者選抜 適性検査(筆記)、作業・運動能力検査、面接
- 職業コースの特色**
- 1 教育活動全体を通じた、職業観・勤労観の育成
 - 2 各教科等の指導を通じた、職業的自立に必要な知識・技能の向上
 - 3 週のうち1/3を超える作業学習等の授業時数
 - 4 内容
 - ビルメンテナンス、商品の包装・箱詰め・運搬・保管・管理、食品加工等の作業学習
 - 地域の公共施設及び企業等と連携した実習

やりがい

～人づくりの現場から～



第8回

三次市立神杉小学校 エキスパート教員
大澤 八千枝 教諭

国語科における教材分析の深さ、指導力の高さは、県内外に知られている。作文指導力にも優れ、コンクールでの実績も多数。

人はまなざしによって育つ

- Q. 国語教育において、どのようなことを大切にしていますか？
- A. 付けた力を明確にし、その力を付けるために、子どもたちの思考の場をいかに作るかということです。「読む」「書く」「話す」「聞く」方法をきちんと身に付けさせ、対話のある授業、すなわち学びあう喜びを感じられる授業を目指しています。
- Q. エキスパート教員としての役割や目標などを教えてください。
- A. 校内外で多くの先生方と共に研修する場をいただいています。授業を見ていただく機会も多く、その度に、提案性のある授業を創っていきたくと思っています。また、子どもたちを学びの主体に高める学級づくりの「ハウトゥ」も伝えていきたいと思っています。
- Q. 今後の課題、取り組んでいきたいことなどを教えてください。
- A. 授業改善です。わたしがしっかりと教材研究をし、授業準備をすると、子どもたちの授業に向かう姿勢が違います。子どもたちにとって楽しく、知的な学びのある授業づくり、単元構成に取り組んでいきたいと思っています。そのためにも、自己研鑽に励みたいと思っています。
- Q. どんときやりがいを感ずりますか？
- A. 子どもたちが輝くまなざしで生き生きと学習に取り組んでくれた時に、やりがいを感ずります。発表できなかった子ができるようになったり、書けなかった子が書けるようになったりするなど、子どもたちが変わったと実感できた時が一番うれしいです。また、多くの先生方と授業について語り合っているとき、本当に喜びを感じます。



大澤教諭オリジナルの教材を使った授業の様子

※エキスパート教員とは…高い専門性や優れた教育活動など、さまざまな観点で選考される「授業や指導の達人」。広島県教育委員会が認証し、学校の活性化、教員全体の力量アップなどに取り組んでいます。



おでかけガイド

※詳細については、各施設にご確認ください。

広島県立美術館

☎082(221)6246
広島市中区上幟町2-22

六角紫水展

▲特別展入館料/一般:1,000円、高・大学生:600円、小・中学生:400円

- 期間/平成21年1月12日(月・祝)まで
- 内容/激動する明治から昭和初期にかけて、わが国漆芸の芸術性の向上や近代化、文化財保護活動など、多岐にわたり活躍した六角紫水の業績を総合的に紹介します。



六角紫水作「理想界の図時絵手箱」
昭和4(1929)年制作。35.1×26.0×9.5
広島県立美術館所蔵

第55回 日本伝統工芸展

▲特別展入館料/一般:700円、高・大学生:400円、小・中学生:300円

- 期間/平成21年1月21日(水)～2月8日(日)
- 内容/優れた伝統を受け継ぐ陶芸・染織・漆芸・金工・木竹工・人形・諸工芸について、人間国宝から新進気鋭の若手まで日本を代表する作家の作品約300点を紹介します。



青白磁菱角鉢「緋」 松川和弘
日本工芸会総裁賞

21世紀の大発見 よみがえる黄金文明展

ブルガリアに眠る古代トラキアの秘宝

▲特別展入館料/未定

- 期間/平成21年2月21日(土)～3月31日(火)
- 内容/古代ギリシア時代の「文明の十字路」バルカン半島で独自に花開いた古代トラキア文明を、近年の発掘成果も交えて紹介します。



「アンフォラリリユトン」写真:R.Kolev

頼山陽史跡資料館

☎082(542)7022
広島市中区袋町5-15

▲入館料/一般:300円、小・中・高校生:150円

展示会「ひな人形と春の書画展Ⅹ」

- 期間/平成21年2月5日(木)～3月29日(日)
- 内容/江戸時代のひな人形や各地の民芸など春の季節にちなんだ書画を展示します。



「頼家の親戚・田中家伝来のひな人形」

広島県立歴史民俗資料館

☎0824(66)2881
三次市小田幸町122

▲入館料/常設展の入館料で観覧可。
一般:200円、大学生:150円、小・中・高校生:無料

冬の展示会「甦る広島の遺跡」

- 期間/平成21年1月23日(金)～3月22日(日)
- 内容/近年行われた発掘調査の成果をもとに、代表的な遺跡と出土遺物を紹介します。



田上第2号古墳の装飾須恵器(古墳時代)

歴史民俗展示「ちょっと昔の道具展」

- 期間/平成21年3月22日(日)まで
- 内容/身の回りにある、ちょっと昔の道具を振り返ることで、生活様式や技術の変化を考えます。



行燈(あんどん)(近代・個人蔵)

広島県立歴史博物館

☎084(931)2513
福山市西町2-4-1

冬の展示

「写真で見るふるさとの鉄道-蒸気機関車-」

▲入館料/常設展の入館料で観覧可。
一般:290円、大学生:210円、小・中・高校生:無料

- 期間/平成20年12月12日(金)～平成21年1月25日(日)
- 内容/地元で走り続けた蒸気機関車の雄姿を、県内の鉄道の写真や関係資料とともに紹介します。



広島駅を発車する特急かもめ
昭和35(1960)年 撮影:河杉忠昭

企画展「毛利氏 vs 天下人 -瀬戸内の戦乱、そして平和-」

▲企画展入館料/一般:700円、高・大学生:520円、小・中学生:350円

- 期間/平成21年2月20日(金)～3月29日(日)
- 内容/天下統一をめざす信長・秀吉・家康に対し、毛利氏や瀬戸内の人々がどのように対応したのかを紹介します。



桶合戦(「大坂夏の陣図屏風」から、大阪城天守閣蔵)

名勝 縮景園

☎082(221)3620
広島市中区上幟町2-11

▲入園料/一般:250円、高・大学生:150円、小・中学生:100円
+茶券料が必要です。

「大福茶会」

- 期日/平成21年1月18日(日)
- 内容/若水を汲んでお茶を点て、この年の無病息災を祈る恒例の茶会です。



「梅見茶会」

- 期日/平成21年2月15日(日)
- 内容/園内には、紅梅・白梅あわせて110本の梅があります。梅の香りに包まれてほんのりとした春の訪れを感じてください。



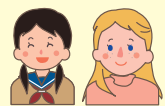
梅見茶会

案内 インターナショナル・ユース・デイの開催

県内の高校生と留学生が、9日間の「インターナショナル・セミナー」での体験を踏まえ、4つのグループに分かれ、国際協力・国際貢献等についての意見発表やイベントを行います。

- 期日 平成20年12月14日(日)
- 会場 広島YMCAホール(午前の部)、
シヤレオ中央広場(午後の部)

お問い合わせ/指導第二課 ☎082(513)4994



案内 子どもの体力向上推進フォーラムの開催

子どもの体力向上のための運動プログラム紹介・実演及びシンポジウム等
(参加料無料 申込不要)

- 日時 平成21年1月31日(土) 14:00～16:10
- 会場 広島国際会議場 フェニックスホール
- ※同日同会場で、13:00～14:00に「TOKYO●2016フォーラム
「みんなのオリンピック」」開催

お問い合わせ/スポーツ振興課 ☎082(513)5034



募集 平成21年度 スクールカウンセラー

- 資格
臨床心理士、精神科医、大学教授等/大学院修了後1年以上又は大学卒業後5年以上、児童生徒を対象にした相談業務等の経験者など
- 勤務日及び勤務時間(予定)
勤務日:1校当たり年間10～28週/時間:週当たり4～6時間

お問い合わせ/指導第三課 ☎082(513)5043

募集 臨時的任用教員・非常勤講師

広島県教育委員会では、県内の公立学校(小・中・高等学校及び特別支援学校)の臨時的任用教員及び非常勤講師の希望者を募集しています。

- 区分/①臨時的任用教員 ②非常勤講師
- 内容/①欠員補充や産前産後休暇、育児休業、退職等の代替のために、臨時的に勤務する常勤の教諭及び養護教諭
②あらかじめ定められた教科の授業を行う等の非常勤の講師

お問い合わせ/教職員課 ☎082(513)4922、4924



県の教育行政に対するご意見などは、メールや郵送で受け付けています。

●Eメール
http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/hotline/

●Eメール
kyoukouhou@pref.hiroshima.lg.jp

●郵送/〒730-8514
広島市中区基町9-42 広島県教育委員会総務課教育政策室 宛



〈編集・発行〉

広島県教育委員会総務課教育政策室
〒730-8514 広島市中区基町9-42
☎082(513)4934

※点字版の「くりっぷ」を発行していますので、希望される方はご連絡ください。